
平成 21 年度 第 2 回 F D 研修会を振り返って

[1 月 2 0 日 (水) 開催]

今回の研修会は、学外から神藤貴昭先生(立命館大学経済学部)を招いて、「FDをどう考えるかー教員養成課程のFDに向けてー」という講演によるものとなった。その中でFD活動の現状を全体的に俯瞰し、かつ教員組織だけでなく事務系職員の方々も含む実的な試みを紹介していただき、私たちにも新しい理解が広がった。

特に神藤先生の前任校である、徳島大学の大学開放実践センターがかかわってきた全学FDについて、詳しく報告していただいた。その中には、教員だけでなく職員の方々を含めた合宿研修の試みもあった。そこでは学外者による講演だけでなく、教員が4グループに分かれてのミニ授業の計画や発表・討論、そして教職員での議論を含むプログラムが行われ、教員相互の交流や教職員間の相互理解につながる企画であった。もちろんこうした取り組みには、啓蒙的なものと相互研修的なものがうまく組み入れられている。

しかし一方では、上記のような明確な目標を設定していないが、実際にはFD的な機能を果たす「状況に埋もれたFD」の利用や、上から与えられた形ではないFD活動の工夫が望まれる現状も訴えられた。

自分の授業がうまくいくようになる経験を生むには、何が必要か。自己研修への動機が高まるような工夫とは何か。これらは容易に答えの出ない問いではあるが、今後も大きな課題であることは認識できた。

また今回の研修後の参加者アンケートには、「FD研修の内容を具体的かつ総合的に見ることができた」という声が多かった。



F D 研修会に関する問い合わせなどがありましたら、下記の委員までお願いします。

平成 21 年度 F D 委員会委員：岡本 (委員長)、泉 (副委員長)、和田、水谷、芝原